

2016 年度

多摩美術大学

美術学部

学生募集要項

一般入学試験

○ **一般方式**

○ **センター I・II 方式**

目次

2016年度 美術学部出願から入学まで

2016年度美術学部一般入学試験（一般方式／センターⅠ・Ⅱ方式）カレンダー	02
多摩美術大学アドミッション・ポリシー／試験方式／入試コンセプト／一般入学試験の主な変更点	04
募集人員／出願資格	05
出願期間／出願に必要なもの	07
検定料	08
併願について	09
入学試験科目・配点	11
採点基準（専門試験）	12
受験上の配慮について／受験票について	14
入学試験会場／受験上の注意	15
試験当日の実施情報／合否判定／合格発表／補欠について	16
入学手続／学費	17
教育資金の貸付／入学	18
成績開示について／おことわり／個人情報の取り扱いについて／	
願書提出先および入学試験に関する問い合わせ先	19
美術学部入学試験会場（八王子キャンパス）への交通	20
八王子キャンパスマップ	21
各種奨学金制度および授業料減免制度	22

2016年度 美術学部一般入学試験【一般方式】

学科試験科目／持参用具について	24
入学試験日程・科目・時間・持参用具（工芸学科／環境デザイン学科／絵画学科日本画専攻）	25
入学試験日程・科目・時間・持参用具（生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻／生産デザイン学科テキスタイルデザイン専攻／芸術学科）	26
入学試験日程・科目・時間・持参用具（演劇舞踊デザイン学科／彫刻学科）	27
入学試験日程・科目・時間・持参用具（グラフィックデザイン学科／絵画学科版画専攻／統合デザイン学科）	28
入学試験日程・科目・時間・持参用具（絵画学科油画専攻／情報デザイン学科）	29

2016年度 美術学部一般入学試験【センターⅠ・Ⅱ方式】

本学が指定する大学入試センター試験教科・科目	32
専門試験の持参用具について	33
専門試験日程・科目・時間・持参用具【センターⅠ方式】（工芸学科／環境デザイン学科／絵画学科日本画専攻／生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻）	34
専門試験日程・科目・時間・持参用具【センターⅠ方式】（生産デザイン学科テキスタイルデザイン専攻／芸術学科／演劇舞踊デザイン学科）	35
専門試験日程・科目・時間・持参用具【センターⅠ方式】（彫刻学科／グラフィックデザイン学科／絵画学科版画専攻）	36
専門試験日程・科目・時間・持参用具【センターⅠ方式】（統合デザイン学科／絵画学科油画専攻／情報デザイン学科）	37
専門試験日程・科目・時間・持参用具【センターⅡ方式】（環境デザイン学科・芸術学科）	37

よくあるご質問について（Q&A）

八王子キャンパスで受験の際の宿泊プランのご案内

記入例

入学願書の記入例	42
払込受付証明書について	44

払込取扱票

45

2016年度
美術学部出願から入学まで

2016年度美術学部一般入学試験（一般方式／センターⅠ・Ⅱ方式）カレンダー

学科試験 一般方式【A日程2月5日(金)】【B日程2月12日(金)】【A・B両日程】

出願期間 1月5日(火)から1月18日(月)まで、 (郵送のみ受付、消印有効)	学科・専攻・コース	試験方式	2月 3日(水)	2月 4日(木)	2月 5日(金)		2月 6日(土)
					A日程		
	工芸学科	一般方式	鉛筆デッサン「静物」 10:00～16:10		国語・英語 10:00～13:00		
		センターⅠ方式					
	環境デザイン学科	一般方式	鉛筆デッサン 10:00～16:10		国語・英語 10:00～13:00		
		センターⅠ方式					
		センターⅡ方式					
	絵画学科 日本画専攻	一般方式	鉛筆デッサン 10:00～17:10	水彩 10:00～17:10	国語・英語 10:00～13:00		
		センターⅠ方式					
	生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	一般方式		鉛筆デッサン 10:00～16:10	国語・英語 10:00～13:00		色彩構成 10:00～16:10
		センターⅠ方式					
	生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	一般方式		鉛筆デッサン 10:00～16:10	国語・英語 10:00～13:00		色彩構成 10:00～16:10
		センターⅠ方式					
	芸術学科	一般方式			英語 12:00～13:00	小論文 14:30～16:00 鉛筆デッサン 14:30～17:30 出願時に1科目を選択	
		センターⅠ方式					
		センターⅡ方式					
	演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース	一般方式			国語・英語 10:00～13:00		身体表現※ 午前班 9:30～12:00 午後班 12:30～15:00
		センターⅠ方式					
	演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース	一般方式			国語・英語 10:00～13:00		鉛筆デッサン 10:00～13:00 デザイン 14:30～17:30
		センターⅠ方式					
	彫刻学科	一般方式			国語・英語 10:00～13:00		
		センターⅠ方式					
	グラフィックデザイン学科	一般方式			国語・英語 10:00～13:00		
		センターⅠ方式					
	絵画学科 版画専攻	一般方式			国語・英語 10:00～13:00		
		センターⅠ方式					
	統合デザイン学科	一般方式			国語・英語 10:00～13:00		
		センターⅠ方式					
	絵画学科 油画専攻	一般方式			国語・英語 10:00～13:00		
		センターⅠ方式					
	情報デザイン学科 メディア芸術コース 情報デザインコース	一般方式			国語・英語 10:00～13:00		
		センターⅠ方式					

※「身体表現」では午前と午後に班別します。班別については1月29日(金) 13:00本学サイト (<http://www.tamabi.ac.jp>)
「身体表現」では試験終了後更衣等に時間を要することがあります。

いずれかを選択／センターⅠ・Ⅱ方式【大学入試センター試験1月16日(土)・1月17日(日)】

2月 7日(日)	2月 8日(月)	2月 9日(火)	2月 10日(水)	2月 11日(木)	2月 12日(金)
					B日程
					国語・英語 10:00～13:00
					国語・英語 10:00～13:00
					国語・英語 10:00～13:00
					国語・英語 10:00～13:00
					国語・英語 10:00～13:00
					英語 12:00～13:00
					国語・英語 10:00～13:00
					国語・英語 10:00～13:00
デッサン 10:00～16:10	立体造形 10:00～16:10				国語・英語 10:00～13:00
鉛筆デッサン 10:00～16:10	色彩構成 10:00～16:10				国語・英語 10:00～13:00
		デッサン 10:00～16:10			国語・英語 10:00～13:00
		鉛筆デッサン 10:00～16:10	構成表現 10:00～16:10		国語・英語 10:00～13:00
			デッサン 10:00～17:10	油彩 10:00～17:10	国語・英語 10:00～13:00
				視覚表現 10:00～16:10	国語・英語 10:00～13:00
					鉛筆デッサン 14:30～17:30

合格発表 2月20日(土) 13時00分

で発表します。

多摩美術大学アドミッション・ポリシー

- ・芸術に対して広い視野を持つ人
- ・自由な発想を持つ人
- ・国際的に活躍する人
- ・想像力・表現力・審美眼を具えた人
- ・自ら、芸術を切り拓く意力のある人

試験方式

美術学部の一般入学試験では、**一般方式**、**センターⅠ方式**、**センターⅡ方式**の3方式があります。

【一般方式】

本学独自の学科試験（国語・英語）および専門試験（実技試験または小論文）を課します。

学科試験においては、A日程とB日程の両日受けることが可能です（24ページ参照）。

【センターⅠ方式】

「平成28年度大学入試センター試験」で本学指定の教科・科目を受験した方に対し、本学独自の専門試験を課します。

【センターⅡ方式】

「平成28年度大学入試センター試験」において、本学指定の教科・科目で合否判定します。なお本学独自の専門試験は課しません。

入試コンセプト

【一般方式】

学科試験「国語」「英語」、および専門試験（1または2科目）を課しています。ただし芸術学科においては「英語」「小論文または鉛筆デッサン」を課しています。それによって基礎学力と各学科における専門での芸術性を試します。卒業後、国際的視野に立って社会に貢献できる人材と成りうる学生の育成を目的として、幅広い人材を求めています。

【センターⅠ・Ⅱ方式】

高等学校の段階における基礎的な学習の達成と、大学教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的に判定するために、大学入試センター試験を学科試験として利用しています。すべての学科で行う**センターⅠ方式**においては学科試験（2科目）および専門試験（1または2科目）を課しています。環境デザイン学科と芸術学科で行う**センターⅡ方式**においては学科試験（3科目）のみを課しています。

一般入学試験の主な変更点

- ・**絵画学科日本画専攻**において、試験科目「水彩『人物』」を「**水彩**」に変更します。
- ・**絵画学科版画専攻**において、試験内容を以下のとおり変更します。
 1. 一般入学試験の募集人員を**一般方式18名**、**センターⅠ方式7名**とします。
 2. 試験科目「鉛筆デッサン」を「**デッサン**」に変更し、デッサン用紙を画用紙(B3)と木炭紙(B3)から選択とします。
 3. 試験日程を変更します（02、03ページ参照）。

- ・生産デザイン学科テキスタイルデザイン専攻において、試験日程を変更します（02、03ページ参照）。
- ・演劇舞踊デザイン学科演劇舞踊コースの「身体表現」の試験時間を午前班9：30～12：00、午後班12：30～15：00とし、遅刻入場を試験開始後30分までとします。
- ・合格発表日を2月22日から2月20日に変更します。

募集人員

学科	専攻・コース	一般方式	センターⅠ方式	センターⅡ方式
絵画学科	日本画専攻	25名	10名	
	油画専攻	80名	50名	
	版画専攻	18名	7名	
彫刻学科		13名	13名	
工芸学科		20名	20名	
グラフィックデザイン学科		102名	82名	
生産デザイン学科	プロダクトデザイン専攻	36名	26名	
	テキスタイルデザイン専攻	26名	16名	
環境デザイン学科		45名	20名	15名
情報デザイン学科	メディア芸術コース	36名	25名	
	情報デザインコース	36名	25名	
芸術学科		15名	10名	10名
統合デザイン学科		70名	50名	
演劇舞踊デザイン学科	演劇舞踊コース	18名	12名	
	劇場美術デザインコース	18名	12名	
合計		558名	378名	25名

※太字＝届出書類提出中（予定であり変更があり得ます）

※一般入学試験の募集人員には外国人留学生入学試験、帰国生入学試験の募集人員（各学科・専攻・コースとも若干名）を含みます。

出願資格

【一般方式】

次のいずれかに該当する者または2016年3月31日までにこれに該当する見込の者。

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
5. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
6. 文部科学大臣の指定した者。
7. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧課程による大学入学資格検定に合格した者を含む）。
8. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。

【センターⅠ方式】【センターⅡ方式】

前項一般方式の出願資格があり、かつ「平成28年度大学入試センター試験」(2016年1月16日(土)、17日(日)実施)で本学が指定した教科・科目を受験した者。

個別の出願資格審査実施要項

上記の出願資格8.により出願する者については個別の出願資格審査を行いますので、下記の実施要項に従い出願してください。

1. 個別の出願資格審査の対象者 (多摩美術大学へ学校教育法施行規則第150条第7号により個別の入学資格の認定を受けようとする者)

- ・ 次の(a)、(b)いずれかに該当する者。

- (a) 高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者または卒業見込の者

- (b) 各種の学校等での学習歴が、高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる者

※日本の高等学校を卒業した者または卒業見込の者は該当しません。

2. 申請期間および申請書類の郵送先

- ・ 個別の出願資格審査の対象者は、以下の申請期限までに申請書類を簡易書留等記録の残る方法で申請先まで郵送(最終日のみ持参可)してください。その際、封筒表面に「大学出願資格認定書交付申請」と朱書してください。

- ・ 申請書類提出期限

センターⅠ・Ⅱ方式 2015年9月2日(水) 17:00

一般方式 2015年11月4日(水) 17:00

- ・ 申請先

〒192-0394 東京都八王子市鎌水2-1723

多摩美術大学入学センター 宛

電話：042-679-5602

E-mail: nyushi@tamabi.ac.jp

3. 申請手続書類

以下の書類を取り揃え、申請してください。

※申請手続書類は英語もしくは日本語に限ります。その他の言語の場合は、公的機関で認証を受けた日本語の翻訳文を添付してください。

- (1) 出願資格審査申請書(本学所定用紙)

以下のアドレスよりダウンロードしてください。

<http://www.tamabi.ac.jp/admission/extra/screening.htm>

ダウンロードができない場合は上記の「申請先」まで連絡してください。

- (2) 本実施要項1.(a)に該当する者

- ・ 当該学校の教育が12年の課程であることを証明できるもの

- ・ 当該学校の教育内容等を証明できるもの

(修業年限、開設科目、授業概要、授業時間数など学習内容がわかるもの)

- ・ 卒業証明書または卒業見込証明書

- ・ 成績証明書

- (3) 本実施要項1.(b)に該当する者

- ・ 各種の学校等での学習歴が高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる書類

4. 出願資格審査の方法

出願資格審査は、申請書類により行います。

5. 出願資格審査基準

(1) 本要項 1. (a) の申請者

- ・申請者の当該学校の教育内容等が高等学校学習指導要領に準じているか確認し、高等学校と同等以上の学力があるかを審査します。

(2) 本要項 1. (b) の申請者

- ・申請者の学習歴について確認し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。

6. 出願資格審査の結果

出願資格審査の結果は、出願期間前に、申請者宛に郵送により通知します。出願資格を認められた者については、「多摩美術大学出願資格認定書」を同封します。

7. 多摩美術大学入学試験の出願について

「多摩美術大学出願資格認定書」の交付を受けた者は、本学の入学試験に出願することができます。出願の際は、必ず「多摩美術大学出願資格認定書(写)」を添付してください。

出願期間

2016年1月5日(火)から1月18日(月)まで(郵送のみ、消印有効)

※大学入試センター試験の出願期間は、2015年9月29日(火)から10月9日(金)まで(消印有効)

出願に必要なもの

以下1～5の出願書類一式を『2016年度美術学部入学願書在中』の封筒に入れ、封筒の裏面に氏名を明記し、速達簡易書留で郵送してください。美術学部入学願書(マークシート用紙)の折れ曲がり防止のため、入学願書送付用台紙を必ず同封してください。台紙の同封忘れにより入学願書が破損した場合、出願無効となる場合があります。

美術学部入学願書・郵便振替払込受付証明書貼付台紙の用紙は『2016年度美術学部入学願書在中』の封筒の中に1枚入っています。

1. 入学願書1枚

42、43ページの『記入例』を参照し、0.5ミリのシャープペンシル(黒、HB)を使用して丁寧に記入してください。訂正する時は、プラスチック製の消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。マーク欄の記入漏れ、枠外へのはみ出し、汚損、修正テープや修正液は使用しないように注意してください。

「本人控」として、必ずコピーをとっておいてください。

[志願者アンケートについて]

多摩美術大学の入試に関する基礎資料を得るものであり、統計資料以外の目的には使用しません。また、合否決定には一切関係ありませんので、ご協力をお願いいたします。

2. 写真1枚(入学願書に貼付)

入学願書に貼付された写真を利用して、入学から卒業まで使用する学生証を作成します。

3. 検定料の振替払込受付証明書1枚(郵便振替払込受付証明書台紙に貼付)

払込取扱票(郵便振替払込用紙)は45ページを使用してください。検定料の払い込みは2015年12月24日(木)から1月18日(月)まで受け付けます。

受験する学科・専攻・コース・試験方式の数による全ての検定料の合計(08ページ参照)を同封の郵便振替払込用紙にボールペンで記入してから郵便局で払い込み、「振替払込受付証明書」(受付局印のないものは無効。本人保管用の受領証と間違えないように注意すること)を指定の欄に貼ってください。

4. 出身高等学校の調査書1通

- (1) 出願時より3ヶ月以内に発行されたもの。
- (2) 高等学校卒業（見込）者および高等専門学校3年修了（見込）者は、出身学校長が作成する調査書（開封無効）。
- (3) 外国における12年の教育課程修了（見込）者は、修了（見込）証明書と成績証明書。ただし、日本と外国の両方の高等学校に在学した者は、日本の高等学校在学中の調査書も提出してください。
※外国の高等学校出身の場合、証明書は英語もしくは日本語で記載されたものに限りです。その他の言語の場合は、公的機関や日本語学校で認証を受けた日本語の翻訳文を添付してください。
- (4) 高等学校卒業程度認定試験合格者および大学入学資格検定試験合格者は、合格成績証明書（合格証明書ではありません）。合格見込者は、合格見込成績証明書。
- (5) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者は、多摩美術大学出願資格認定書（写）を提出してください。
- (6) 調査書の保管期間を経過した場合、および廃校・被災等により調査書の入手が不可能な場合には、これに代わる卒業証明書・成績証明書等を提出してください。なお、成績証明書も提出困難な場合はその旨の証明書を提出してください。
- (7) 入学志願者と調査書等の姓または名が異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください。

5. 身分証明書(外国人留学生のみ提出)

【日本国内に在留の者】

在留カードの写し

—カードの表裏両面の写しを提出

—裏面に記載がない場合も、必ず表裏両面の写しを提出してください。

【日本国外に在留の者】

パスポートの写し

—顔写真ページのコピーを提出してください。

注意：複数の学科・専攻・コース・試験方式に出願する場合は、09ページの『併願について』を参照してください。なお、出願後に志望学科・専攻・コース・試験方式の追加および変更はできません。

：出願書類に不備・不足があった場合は、原則として受理しません。

：いったん受理した出願書類および検定料は事由のいかんを問わず返還しません。

：出願書類に虚偽の記載をした場合は入学取消もしくは退学となることがあります。

検定料

【検定料】

1学科・専攻・コースにつき、**一般方式** 35,000円、**センターⅠ方式** 25,000円、**センターⅡ方式** 15,000円

【検定料の減額制度について】

1. 同一学科・専攻・コースの**一般方式**と**センターⅠ方式**を併願する場合は10,000円減額となります。
2. **一般方式**を2学科以上併願する場合は、2学科目以降併願するごとに10,000円減額となります。
3. 上記1と2を組み合わせた併願の場合は、両方の減額制度が適用されます。
4. **一般方式**、**センターⅠ方式**、**センターⅡ方式**を行う同一の学科内において、併願による検定料は次のとおりとなります。

センターⅠ方式と**センターⅡ方式**を併願する場合 30,000円

一般方式と**センターⅠ方式**と**センターⅡ方式**をすべて併願する場合 55,000円

※一般方式において、国語・英語試験をA日程とB日程の両日出願した場合でも、検定料が増えることはありません。

検定料を払い込む前に、必ず本学ホームページの検定料計算機（<http://www.tamabi.ac.jp/admission/extra/calc.htm>）で金額を確認してください。

※災害により被害を受けた方を対象とした検定料の減額措置を実施する場合があります。その際は本学ホームページに掲載いたします。

※検定料の払込みは2015年12月24日（木）から1月18日（月）まで受け付けます。

併願について

出願手続

併願する場合でも入学願書・郵便振替払込受付証明書は1枚、調査書は1通です。

出願後に志望学科・専攻・コース・試験方式の追加・変更はできません。

併願の可否

次頁の『併願確認表』を参照してください。

一般方式どうしの併願

2月5日[A日程]および2月12日[B日程]に行われる学科試験「国語・英語」の得点は、併願している全ての学科・専攻・コースの「国語・英語」の得点となります（芸術学科は英語のみ）。なお、A日程・B日程の両日の学科試験を受験した場合は、国語、英語とも、いずれか得点の高い方を評価します。

同一学科内での併願

同一学科内で併願している場合、専門試験を受ける際の受験番号は以下のとおりとなります。

一般方式 と センターⅠ方式	→	一般方式 の専門試験受験番号
一般方式 と センターⅡ方式	→	一般方式 の専門試験受験番号
一般方式 と センターⅠ方式 と センターⅡ方式	→	一般方式 の専門試験受験番号
センターⅠ方式 と センターⅡ方式	→	センターⅠ方式 の専門試験受験番号

なお、一般方式とセンターⅠ方式の専門試験は同一です。

併願確認表

表中の×印および■は併願不可能な組み合わせです。

※表中の「一般」とは一般方式、「センターⅠ」とはセンターⅠ方式、「センターⅡ」とはセンターⅡ方式を表します。

学科・専攻・コース	試験方式	工芸学科	環境デザイン学科			絵画学科日本画専攻		生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻		生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻		芸術学科		演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース		演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース		彫刻学科		グラフィック デザイン学科		絵画学科版画専攻		統合デザイン学科		絵画学科油画専攻		情報デザイン学科 メディア芸術コース		情報デザイン学科 情報デザインコース	
		一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	センターⅡ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	センターⅡ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ	一般	センターⅠ
工芸学科	一般			×	×		×	×																							
	センターⅠ				×	×		×	×																						
環境デザイン学科	一般	×	×				×	×																							
	センターⅠ	×	×				×	×																							
	センターⅡ																														
絵画学科日本画専攻	一般	×	×	×	×				×	×	×	×																			
	センターⅠ	×	×	×	×				×	×	×	×																			
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	一般						×	×		×	×	×			×	×	×	×													
	センターⅠ						×	×				×	×		×	×	×	×													
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	一般						×	×	×	×					×	×	×	×													
	センターⅠ						×	×	×	×					×	×	×	×													
芸術学科	一般																														
	センターⅠ																														
	センターⅡ																														
演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース	一般								×	×	×	×					×	×													
	センターⅠ								×	×	×	×					×	×													
演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース	一般								×	×	×	×			×	×															
	センターⅠ								×	×	×	×			×	×															
彫刻学科	一般																			×	×										
	センターⅠ																				×	×									
グラフィックデザイン学科	一般																			×	×										
	センターⅠ																			×	×										
絵画学科版画専攻	一般																							×	×						
	センターⅠ																								×	×					
統合デザイン学科	一般																							×	×		×	×			
	センターⅠ																							×	×			×	×		
絵画学科油画専攻	一般																							×	×			×	×	×	×
	センターⅠ																							×	×				×	×	×
情報デザイン学科 メディア芸術コース	一般																								×	×		×	×	×	×
	センターⅠ																								×	×			×	×	×
情報デザイン学科 情報デザインコース	一般																									×	×	×	×	×	×
	センターⅠ																									×	×	×	×	×	×

入学試験科目・配点

一般方式

	学科試験		専門試験	
工芸学科	国語	100点	鉛筆デッサン「静物」	300点
	英語	100点		
環境デザイン学科	国語	100点	鉛筆デッサン	300点
	英語	100点		
絵画学科日本画専攻	国語	100点	鉛筆デッサン	300点
	英語	100点	水彩	
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	国語	100点	鉛筆デッサン	150点
	英語	100点	色彩構成	
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	国語	100点	鉛筆デッサン	150点
	英語	100点	色彩構成	
芸術学科	英語	200点	小論文	(選択)300点
			鉛筆デッサン	
演劇舞踊デザイン学科 (演劇舞踊コース)	国語	100点	身体表現	300点
	英語	100点		
演劇舞踊デザイン学科 (劇場美術デザインコース)	国語	100点	鉛筆デッサン	150点
	英語	100点	デザイン	
彫刻学科	国語	100点	デッサン	150点
	英語	100点	立体造形	
グラフィックデザイン学科	国語	100点	鉛筆デッサン	150点
	英語	100点	色彩構成	
絵画学科版画専攻	国語	100点	デッサン	300点
	英語	100点		
統合デザイン学科	国語	100点	鉛筆デッサン	150点
	英語	100点	構成表現	
絵画学科油画専攻	国語	100点	デッサン	300点
	英語	100点	油彩	
情報デザイン学科 (メディア芸術コース／情報デザインコース)	国語	100点	視覚表現	200点
	英語	100点	鉛筆デッサン	

センターⅠ方式

	大学入試センター試験		専門試験	
工芸学科	選択科目①	100点	鉛筆デッサン「静物」	200点
	選択科目②	100点		
環境デザイン学科	選択科目①	100点	鉛筆デッサン	200点
	選択科目②	100点		
絵画学科日本画専攻	選択科目①	100点	鉛筆デッサン	300点
	選択科目②	100点	水彩	
生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻	選択科目①	100点	鉛筆デッサン	100点
	選択科目②	100点	色彩構成	
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻	選択科目①	100点	鉛筆デッサン	100点
	選択科目②	100点	色彩構成	
芸術学科	選択科目①	100点	小論文	(選択)300点
	選択科目②	100点	鉛筆デッサン	
演劇舞踊デザイン学科 (演劇舞踊コース)	選択科目①	100点	身体表現	200点
	選択科目②	100点		
演劇舞踊デザイン学科 (劇場美術デザインコース)	選択科目①	100点	鉛筆デッサン	100点
	選択科目②	100点	デザイン	
彫刻学科	選択科目①	100点	デッサン	150点
	選択科目②	100点	立体造形	
グラフィックデザイン学科	選択科目①	100点	鉛筆デッサン	100点
	選択科目②	100点	色彩構成	

	大学入試センター試験	専門試験	
絵画学科版画専攻	選択科目① 100点	デッサン 300点	合計500点
	選択科目② 100点		
統合デザイン学科	選択科目① 100点	鉛筆デッサン 100点	合計400点
	選択科目② 100点	構成表現 100点	
絵画学科油画専攻	選択科目① 100点	デッサン 300点	合計500点
	選択科目② 100点	油彩	
情報デザイン学科 (メディア芸術コース／情報デザインコース)	選択科目① 100点	視覚表現 100点	合計400点
	選択科目② 100点	鉛筆デッサン 100点	

センターⅡ方式

	大学入試センター試験	専門試験	
環境デザイン学科	数学Ⅰ・数学A 200点	本学独自の専門試験は課しません。	合計400点
	選択科目① 100点		
	選択科目② 100点		
芸術学科	国語 200点		合計500点
	英語 200点		
	選択科目① 100点		

注意：本学が指定する大学入試センター試験科目については32、33ページを参照してください。

採点基準(専門試験)

学科・専攻	専門試験科目	採点基準
工芸学科	鉛筆デッサン「静物」	・理解力＝問題内容の理解が正しいか ・描写力＝構図、立体認識が出来ているか ・観察力＝物質感を的確にとらえているか ・空間把握＝物と物の関係を的確にとらえているか ・個性＝独自の表現があるか
環境デザイン学科	鉛筆デッサン	・出題の意図＝出題の意図を理解しているか ・問題の理解＝問題の与条件を理解しているか ・空間の構成＝構図の意図が明確かどうか ・描写力＝かたち、光、空間、素材感が正確に描写できているか ・構成力＝空間の中での立体的な構成が考えられているか
絵画学科日本画専攻	鉛筆デッサン 水彩	・発想＝独自の創造性があるか ・描写力＝対象物に対して形、質、量感があるか ・色彩感覚＝独自な色彩の感覚があるか ・理解力＝出題を理解することにより、どう表現しうるか ・表現力＝自由な発想をいかに描写によって伝えられるか
生産デザイン学科 プロダクトデザイン 専攻	鉛筆デッサン	・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・関係性＝ものと手との自然な関係が表現できているか ・想像力＝手以外のモチーフを見ずに描けるか ・表現力＝ものや手の形や大きさ、色や質感が表現されているか ・構成力＝課題の内容を適確に表現できる構成がなされているか
	色彩構成	・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・発想力＝問題から豊かなイメージを引き出せるか ・表現力＝発想を伝える形や素材表現ができているか ・構成力＝色と形の美しい構成ができているか ・独創性＝独自のイメージや感性の良さがあるか
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン 専攻	鉛筆デッサン	・理解力＝出題の意図を把握し理解しているか ・独創性＝独自の視点で解答を導き出しているか ・観察力＝先入観にとらわれず素直に観察しているか ・描写力＝見たものを的確・丁寧に描写する技術が備わっているか ・構成力＝課題の内容を的確に表現できる構成がなされているか

学科・専攻	専門試験科目	採点基準
生産デザイン学科 テキスタイルデザイン 専攻	色彩構成	・理解力＝出題の意図を把握し理解しているか ・発想力＝独自の発想で解答を導き出しているか ・伝達力＝解答の内容が見るものに伝わるように表現されているか ・表現力＝独自の色彩世界が形態構成と調和的に表現されているか ・完成度＝表現材料の扱いが丁寧で、仕上がりが優れているか
芸術学科	小論文	・思考力＝問題をどれだけ深く考察できているか ・独創性＝独自の発想や感性にすぐれているか ・読解力＝課題を正確に読み取れているか ・理解力＝確実な事実認識ができているか ・表現力＝文章にまとめる能力がすぐれているか
	鉛筆デッサン [言葉による デッサンを含む]	・対象を正確に捉え、デッサンと言葉により総合的に認識し、自分自身の視点で表現できているか
演劇舞踊デザイン学科 演劇舞踊コース	身体表現	・理解力＝身体に対する要求に対して実感をともなって理解できるか ・意欲性＝身体に対する要求に積極的に取り組んでいけるか ・独創性＝身体を使っていかに意識的かつ独自の表現ができるか
演劇舞踊デザイン学科 劇場美術デザインコース	鉛筆デッサン	・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・表現力＝光の意識、素材の表現、空間把握ができているか ・描写力＝基本的な表現技術と丁寧な描写力があるか ・独創性＝独自の創造性が感じられるか ・感性＝魅力ある表現ができているか
	デザイン	・理解力＝問題の把握・理解が適切か ・構成力＝色・かたち・光の表現が調和しているか ・伝達力＝自分のテーマが伝えられているか ・感性＝言葉をイメージに展開する力があるか ・個性＝柔軟な発想や個性が感じられるか
彫刻学科	デッサン	・豊かな空間表現 ・個性的な表現感覚 ・描写力 ・出題に対する積極性 ・新鮮な感性
	立体造形	・出題に対する積極性 ・豊かな空間表現 ・立体的な構築感覚 ・造形力(柔軟な発想) ・新鮮な感性
グラフィックデザイン 学科	鉛筆デッサン	・理解力＝問題の把握・理解が正しいか ・伝達力＝問題の目的や状況を正確に表現しているか ・発想力＝課題を造形化するアイデアが優れているか ・描写力＝構図、形、動き、光、量感などを描写することに必要な技術が優れているか ・個性＝デッサンからうかがえる品格、感性に優れているか
	色彩構成	・理解力＝問題の把握・理解が正しいか ・発想力＝課題を造形化するアイデアが優れているか ・造形力＝アイデアを明快でムダのない色彩と構成によって、美しく整理できているか ・完成度＝手仕事としての仕上げが優れているか ・個性＝品格・感性に優れているか
絵画学科版画専攻	デッサン	・創造力 ・表現力＝描写する力 ・オリジナリティ＝自分自身の視点の存在 ・発想力＝ことばをイメージに転換する力 ・制作に対する意欲

学科・専攻	専門試験科目	採点基準
統合デザイン学科	鉛筆デッサン	・理解力＝問題の把握・理解が正しいか ・観察力＝日常の気付きからアイデアを導き出しているか ・発想力＝イメージを具体化するアイデアが優れているか ・描写力＝構図、形、光、量感などを描写することに必要な技術が優れているか ・視点＝事象を捉える感覚とその表現が適正で感性に優れているか
	構成表現	・理解力＝問題の把握・理解が正しいか ・発想力＝課題を具体化するアイデアが優れているか ・表現力＝アイデアを明確で適正な構成により美しく、かつ破綻なく整理しているか ・分析力＝様々な素材に対して形状や質感などの特性を理解しているか ・統合力＝与えられた課題に対し、発想、分析、表現が効果的に絡み合っ作品の質を高めているか
絵画学科油画専攻	デッサン 油彩	・出題内容の把握・理解 ・基礎的な表現力・描写力 ・独創性（オリジナリティ） ・作品への意欲的取り組み ・魅力ある感性
情報デザイン学科	視覚表現	・理解力＝出題内容を正確に読み取れるか ・発想力＝自分自身のテーマを展開できるか ・構想力＝構想を具体的に組み立てられるか ・表現力＝表現したいことを形にできるか ・完成度＝表現が作品として完成しているか
	鉛筆デッサン	・見る力＝対象の形を正確に捉え認識できるか ・技術力＝基本的な表現技術があるか ・構成力＝表現内容を組み立て配置ができるか ・表現力＝表現したい心があり、形にできるか ・完成度＝課題が作品として完成しているか

受験上の配慮について

身体機能に障がいがあるなど、受験上および修学上特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち、11月下旬までに必ず「入学センター（電話：042-679-5602）」まで問い合わせてください。

なお、入学試験直前に骨折するなど、緊急に受験上特別な配慮が必要となった場合についても、至急、上記問い合わせ先までご連絡ください。

受験票について

1. 受験票は、2016年1月9日（土）より特定記録郵便にて投函します。併願している場合には、志願した学科・専攻・コース・試験方式の数の受験票が1つの封筒に入って送付されます。1月25日（月）までに到着しない場合は、早急に八王子キャンパス「入学センター（電話：042-679-5602）」まで申し出てください。
2. 受験票が到着したら、必ず開封して内容を確認してください。
3. 氏名について、コンピュータで表記できない文字は、文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。
4. 受験票は入学式当日まで必要なので、大切に保管してください。
5. 受験票は再発行しません。

入学試験会場

多摩美術大学八王子キャンパス（東京都八王子市鍵水2-1723）

（20ページ『美術学部入学試験会場（八王子キャンパス）への交通』参照）

受験上の注意

美術学部入学試験は全て八王子キャンパスで実施します。

入場

1. 入構は正門または北門となります。
2. 午前8時30分より「入学試験場案内」を配布します（配布場所は21ページを参照のこと）。
3. 試験科目によって試験前に席抽選などがありますので、**必ず試験開始30分前までに入構**してください。
また、注意事項の説明がありますので、**試験開始15分前には着席**してください。
4. **学科試験**の試験場には、試験開始時刻より**45分前から**入場できます（10時開始の場合午前9時15分から）。
5. **専門試験**の試験場には、試験開始時刻より**30分前から**入場できます（10時開始の場合午前9時30分から）。
6. 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後1時間以内（国語、英語、小論文、身体表現については30分以内）の遅刻に限り、受験を認めます。
7. 遅刻した場合は、いかなる理由であっても試験時間は延長しません。
8. 受験生以外は入構できません。

受験票

1. 受験票は必ず携帯し、入構の際および各自の試験場に入場の際に提示してください。忘れた場合は、係員に申し出てください。
2. 試験中以外は身に付け、紛失しないよう注意してください。

試験場

1. 試験当日、大学に到着したら、試験場案内係から「入学試験場案内」を受け取り、各自の試験場を確認のうえ、速やかに入場してください（21ページ参照）。
2. 受験科目により、各自の試験場が変わることがあります。試験当日朝に確認してください。
3. 試験場内に時計はありません。必要な方は各自持参してください。ただし、携帯電話および計算・辞書・通信・撮影機能などがある時計の使用は禁止します。
4. **試験場内および試験中は、通信機器（携帯電話・PHS・PC等）を使用することはできません。**
5. 各自の試験場および指定された場所以外には立ち入らないでください。
6. 試験会場の下見はできません。

受験の失格

1. 1科目でも受験できなかった場合は失格（不合格）となります（本学が指定する大学入試センター試験教科・科目を受験できなかった場合も含む）。
2. 不正行為があった場合はただちに退場を命じ、失格（不合格）とします。

その他

1. 画材、用具は指定あるいは配布されたもの以外の使用は認めません。また、画材、用具などの貸し借り、共用は一切認めません。
2. 答案用紙の**指定欄以外**に本人の氏名や受験番号を記載しないでください。
3. 試験が午後にわたる場合は昼食を持参してください。キャンパス外に出ることはできません。
4. キャンパス内では大学係員の指示、注意に従ってください。

5. キャンパス内に自動車等車両の乗り入れはできません。
6. 試験当日、大学・駅周辺において、合否連絡等を扱っている業者があっても、これらは本学とは一切関係がありません。
7. 感染症（学校保健安全法で出席の停止が定められているインフルエンザ、麻疹（はしか）等）に罹患した場合、他の受験生や試験監督者等にひろがる恐れがありますので、原則として受験できません。
8. 天候や公共交通機関の乱れにより、試験の開始や終了の時刻、試験時間を調整することがあります。
9. 本要項に変更があった場合は、試験当日指示します。

試験当日の実施情報

試験当日の実施に関する情報を下記の携帯電話サイトで確認できます。天候や公共交通機関の運行状況等により、試験開始時間に変更がある場合は、こちらでお知らせします（PCからも参照可）。

<http://tamabi.jp/adm/>

合否判定

1. 原則、受験科目全ての総合点により判定します。ただし、受験科目のうち一定の点数に及ばない科目があれば、総合点が高くても不合格または補欠となる場合があります。
2. 同一学科・専攻・コースの一般方式とセンターⅠ・Ⅱ方式を併願していずれかの方式で合格した場合、合格した方式以外の方式が補欠となったとしても、補欠となった方式は繰り上げ合格の対象とはしません。

合格発表

2016年2月20日（土）13:00

【発表方法】

- ①八王子キャンパスにおいて、専門試験受験番号により掲示発表
- ②ホームページで、専門試験受験番号により簡易発表（<http://www.tamabi.ac.jp>）

【合格通知書および入学手続書類の郵送について】

合格者には「合格通知書」および「入学手続書類」を、補欠者には補欠順位を付した「補欠通知書」を合格発表日に速達で発送します。

【合格発表に関する注意】

- ①電話等による合否の問い合わせには一切応じません。
- ②合格通知をもって正式な合格とします。

補欠について

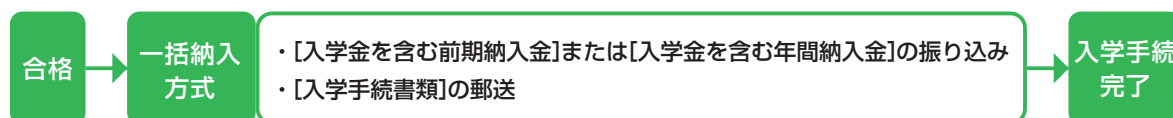
補欠者には合格発表日において、補欠順位が付番された補欠通知書を送付します。補欠繰り上がりの連絡は2016年3月4日（金）以降、繰り上がりの対象となった方へ随時連絡いたします。

入学手続

【一括納入方式による入学手続方法】

本学に入学を決定し、1回で入学手続きを完了する方式です。

2016年3月3日(木)までに「前期納入金」または「年間納入金」を一括納入し、同時に入学手続書類を郵送（消印有効）してください。

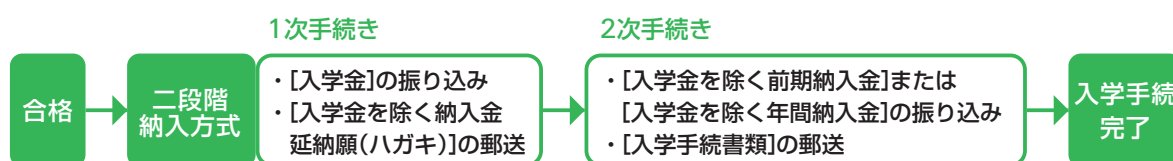


【二段階納入方式による入学手続方法】

入学手続きを1次手続きと2次手続きの2回に分けて行う方式です。

2016年3月3日(木)までに「入学金(300,000円)」を納入し、同時に「入学金を除く納入金延納願（ハガキ）」を郵送（消印有効）してください。

次に、2次手続きの締切となる2016年3月16日(水)までに、「入学金を除く前期納入金」または、「入学金を除く年間納入金」を納入し、同時に入学手続書類を郵送（消印有効）してください。



※補欠繰上合格者については、一括納入方式のみとなります。

学費

2016年度学費は未定のため、2015年度学費を参考に掲載します。

	入学時	9月	合計	備考
入学金	300,000円	—	300,000円	入学時のみ
授業料	593,500円	593,500円	1,187,000円	
施設費	165,000円	165,000円	330,000円	
維持費	25,000円	25,000円	50,000円	
実習費	16,000円 ～31,500円	16,000円 ～31,500円	32,000円 ～63,000円	学科・専攻により異なる (本ページ「実習費」参照)
合 計	1,099,500円 ～1,115,000円	799,500円 ～815,000円	1,899,000円 ～1,930,000円	学科・専攻により異なる 入学時・9月に分納可

入学金：

二段階納入方式の場合、1次手続きで納入していただきます。

実習費：

実習費は、次の通り学科・専攻により金額が異なります。

日本画専攻・工芸学科＝48,000円、彫刻学科＝63,000円、芸術学科＝32,000円、

その他の学科・専攻＝38,000円

【その他の諸費用】

私用材料等一括購入預り金：

学科・専攻により、学費とは別に私用な材料・消耗品・工具・研修ゼミ等に充当する預り金を徴収します。

日本画専攻＝30,000円、油画専攻＝23,000円、版画専攻＝76,000円、彫刻学科＝143,000円（2年次69,000円、3年次30,000円、4年次5,000円）、工芸学科＝40,000円、テキスタイルデザイン専攻＝50,000円、環境デザイン学科＝40,000円、芸術学科＝15,000円、演劇舞踊コース＝30,000円、劇場美術デザインコース＝40,000円

校友会費：

終身会費30,000円（代理徴収）

注意：

入学手続きを完了した方が入学を辞退する場合は、入学辞退届（本学所定用紙）を2016年3月23日（水）までに提出してください。入学金を除く納入金を4月中旬に返金します（詳細は、合格通知同封の「2016年度入学手続要項」を参照）。

次年度以降の学費：

在学中の学費は入学時の額による一定方式です。

教育資金の貸付

国の教育ローン

教育資金が必要な方は、日本政策金融公庫（国民生活事業）の「国の教育ローン」を申し込むことができます。教育に必要な資金を融資する公的な制度で、学生1人につき350万円以内を低利（2015年5月20日現在年2.15%）で利用でき、返済期間は15年以内です。また、在学期間内での元金据置きができます。この制度の概要については、日本政策金融公庫ホームページをご覧ください。申し込み条件等の詳細については、教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。出願前から相談し、早めの手続をお勧めします。

- ・日本政策金融公庫ホームページ「国の教育ローン」のページ <http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>
- ・教育ローンコールセンター 0570-008656（月～金9：00～21：00、土9：00～17：00）

上記番号が利用できない場合（公衆電話、PHS、CATV電話等）は03-5321-8656におかけ直してください。

生活福祉資金

申し込み条件の詳細については、お住まいの地区の社会福祉協議会に直接お問合せください。出願前から相談し、早めの手続をお勧めします。

入学

絵画・彫刻・工芸・グラフィックデザイン・生産デザイン・環境デザイン・情報デザイン・芸術学科は、八王子キャンパス（東京都八王子市鎌水2-1723）に入学します。

統合デザイン・演劇舞踊デザイン学科は、上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）に入学します。

※外国人留学生で、2016年2月以降に入国管理局より「在留資格認定証明書」または「在留資格『留学』」が不交付となった場合は、自動的に入学取り消しとなります。また、2016年4月1日までに「在留資格『留学』」を取得していただく必要があります。

成績開示について

以下の通り、入学試験の成績を郵送通知いたします。

【入学者全員】

入学願書に記載された本人現住所宛てに通知を発送いたします。

※入学後に住所が変更となった場合は、4月28日(木)までに入学センターまで直接お越しください。

【入学者以外】

受験生本人に限り、希望する方に対し通知を発送いたします。詳細は以下の通りです。

受付期間

2016年4月6日(水)～28日(木) [消印有効]

上記期間以降の申し込みは受付できませんので注意してください。

申込方法

下記3点を同封のうえ、「〒192-0394 東京都八王子市鎌水2-1723 多摩美術大学入学センター 成績開示係」まで郵送にてお申し込みください。

- ・ 任意の用紙に住所、氏名、生年月日を明記したもの
- ・ 受験票1枚 (コピー可)
- ・ 返信用封筒 (返信先住所・氏名記入、規定の料金分の切手を貼付)

※受験票を複数枚お持ちの方についても、1枚送付いただければ、受験された全学科・専攻の成績を開示いたします。

投函予定日

2016年5月11日(水)

成績開示は個人情報の為、受験生本人より申請された本人住所にのみ送付いたします。出身学校、予備校、研究所等には送付いたしません。

おことわり

1. 入学試験の解答について、所有権は本学に帰属し、解答の返却はいたしません。
2. 合格者の作品等を以下のように使用することがあります。
 - ・ 『入試ガイド2017』等に掲載
 - ・ 公に展示
 - ・ 本学のホームページに掲載

個人情報の取り扱いについて

本学では、2016年度入学試験時に収集した個人情報(住所・氏名・生年月日等)を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な安全管理を行います。

個人情報の取り扱いについて不明な点等がありましたら下記連絡先に問い合わせてください。

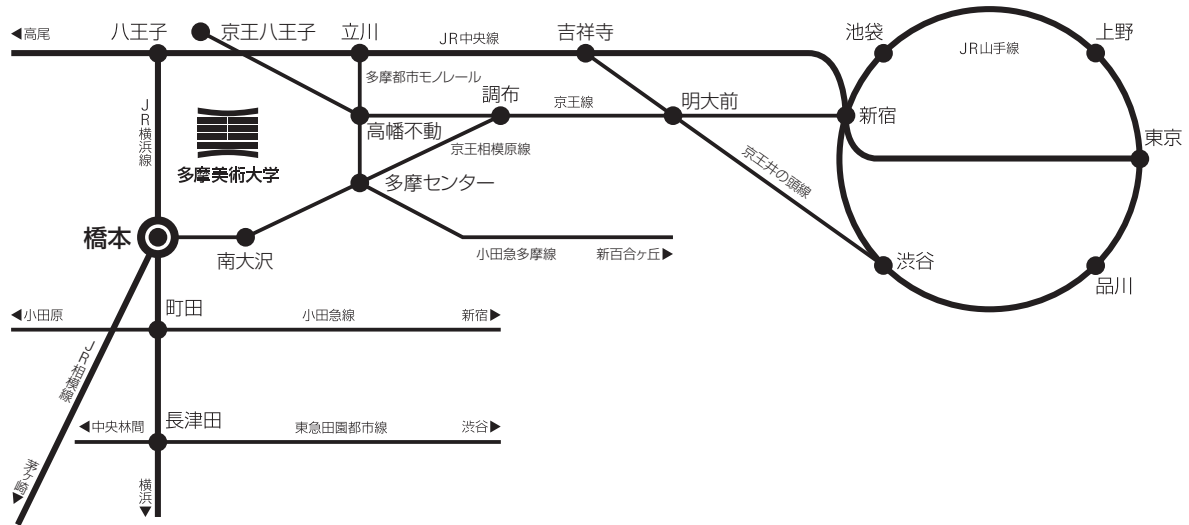
願書提出先および入学試験に関する問い合わせ先

〒192-0394 東京都八王子市鎌水2-1723 多摩美術大学入学センター

電話：042-679-5602 Fax: 042-676-2935 E-mail: nyushi@tamabi.ac.jp

美術学部入学試験会場（八王子キャンパス）への交通

入学試験会場：多摩美術大学八王子キャンパス（東京都八王子市鎌水 2-1723）Tel. 042-676-8611（代表）



八王子キャンパス最寄駅（橋本駅）からの路線バス利用について

多摩美術大学八王子キャンパスまでは、橋本駅からの路線バスを利用してください。

入試期間中の2月3日から2月12日までの、橋本駅からの路線バスは随時増便・運行されます。バスの円滑な運行のために、あらかじめ小銭やICカード（スイカ・パスモ等）を用意し、整列乗車にご協力ください。

橋本駅からの路線バス（北口6番乗場より神奈川中央交通バス「多摩美術大学行」）

運賃：片道180円 多摩美術大学（終点）まで約8分

【主要駅から橋本駅までの交通】

新宿駅から：京王線新宿駅「橋本行（特急・急行・区間急行・快速）」を利用。所要時間約55分。

「京王八王子行（特急・急行・区間急行・快速）」「高尾山口行（特急・準特急・急行・区間急行・快速）」を利用する場合は、調布駅で橋本行に乗り換え。所要時間約55分。

八王子駅から：JR横浜線を利用。所要時間約12分。

横浜駅・町田駅から：JR横浜線「八王子行」「橋本行」を利用。横浜駅から所要時間約50分。町田駅から所要時間約15分。

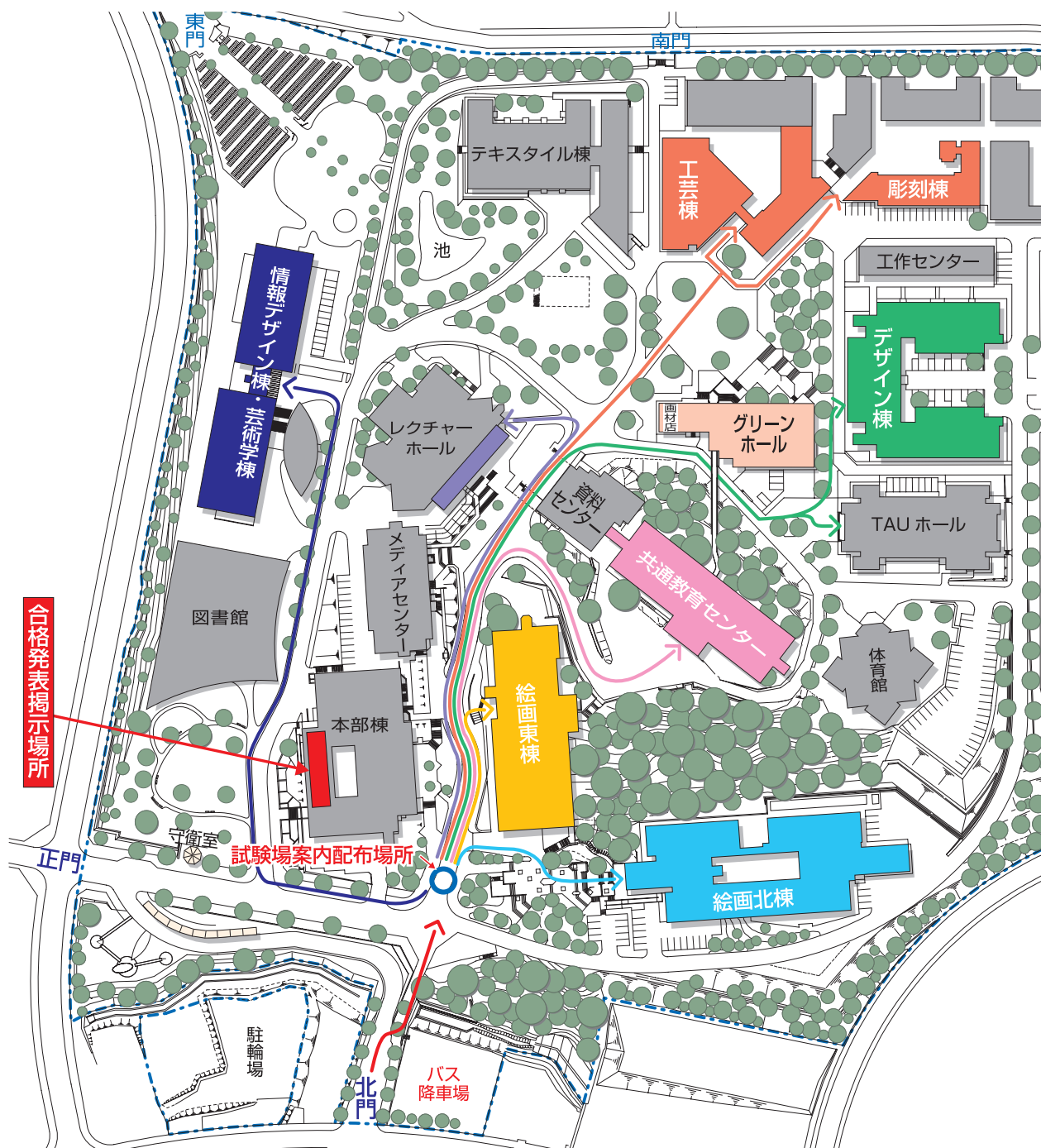
上記以外の路線バスを利用して大学に来ることもできますが、時刻表や所要時間を調べたうえで利用してください。

※八王子駅から路線バスやタクシーを利用する場合は、国道16号線の道路事情や降雪など不測の事態で遅れることがありますので、十分ご注意ください。

※入学試験期間中、キャンパス内に自動車等車両の乗り入れは一切できません。入学試験当日、合格発表日など、八王子キャンパスに来校の際は、路線バスを利用してください。

路線バス運行・遺失物に関するお問い合わせ 神奈川中央交通（株）多摩営業所 Tel. 042-678-6550
京王バス南（株）南大沢営業所 Tel. 042-677-1616

八王子キャンパスマップ



バスを降りてから矢印の通りに進んだ、絵画東棟横の  が、「入学試験場案内」を配布する場所です。

試験当日は、「入学試験場案内」にて自分の受験番号・建物・階・教室を確認のうえ、速やかに移動してください。

矢印で示した道路以外は通行禁止となっております。グリーンホールが控え室です。

※入試期間中は正門、北門を通用門とします。東門、南門は閉鎖しています。

各種奨学金制度および授業料減免制度

2016年度 本学独自奨学金（すべて給付型）※予定

以下の本学独自の奨学金制度があります。一部を除き併願も可能です。

名称	出願できる者	年額	採用人数
学業成績優秀者奨学金	学内成績優秀者（入学年度、博士後期課程は除く）	20万円	約170名
特別優秀顕彰奨学金	学外活動等で顕著な実績をあげた者（入学年度、博士後期課程は除く）	10万円	約30名
ワークスタディ奨学金	経済的に就学困難な学生でJASSO等の奨学金を貸与中もしくは申請中であり、授業の空き時間や休業期間に計画的に一定時間以上作業に従事できる者（博士後期課程者は除く）	24万円 (12万円×2)	約25名
交換留学生奨学金	本学から海外協定校へ留学する者（学部1年生は除く）	20万円	約18名
多摩美術大学校友会奨学金	制作、研究活動に熱心で経済的助成を望む者	25万円	10名
大学院学修奨励制度 研究発表活動奨励金	本学の定める条件に合致している場合、申請により全員に給付	10万円	約280名
博士後期課程 研究活動奨励奨学金	本学の定める条件に合致している場合、申請により全員に給付 (在学延長者、国費留学生は除く)	40万円	約20名

日本学生支援機構（JASSO）奨学金[貸与]は日本学生支援機構（<http://www.jasso.go.jp>）へ、民間団体奨学金[給付]については本学学生課（042-679-5606）へお問い合わせください。

2016年度 本学独自授業料減免制度 ※予定

以下の本学独自の授業料減免制度があります。

名称	出願できる者	減免額	採用人数
緊急支援制度 (激甚災害については、別途指示)	◎主たる家計支持者の死亡や後遺障害がいによる失職等 ◎主たる家計支持者の家屋等が甚大な被害を受けた場合 いずれの場合もJASSO等の奨学金を貸与中もしくは申請中であること（新入生は後期から対象）	年間授業料の半額減免(後期申請者は半期授業料の半額減免)	年間20名を限度
経済的支援授業料減免制度	◎前年度緊急支援制度適用者で家計収入の回復が見込めない場合 ◎JASSO等の奨学金を貸与中であり、かつ経済的に修学困難な場合 いずれの場合も世帯収入等による審査あり(新入生は後期から対象、国費留学生は除く)	半期授業料の20%減免(半期毎に募集)	年間約280名 (前後期合計)
兄弟姉妹授業料減免制度	本学の正規課程に同時に兄弟姉妹が在籍する場合 (一方が休学・留年した場合および留学生は除く)	それぞれ年間授業料の20%減免	約50名
博士前期課程授業料減免制度	◎JASSO第一種奨学金予約採用者 ◎学部在籍時にJASSO第一種奨学金貸与者で進学後引き続き申請する者 いずれの場合も世帯収入等による審査あり(休学・留年した場合は除く)	年間授業料の20%減免	約60名
私費外国人留学生授業料減免制度	仕送り119,999円以下で、かつ家賃59,999円以下(賃貸契約書で確認、共益費含む)の者 2年次以上については、前年度学内成績の平均が2.0(B評価)以上の者（その他基準あり）	年間授業料の20%減免	約110名

2016年度
美術学部一般入学試験
〔一般方式〕

学科試験科目

絵画学科／彫刻学科／工芸学科／グラフィックデザイン学科／生産デザイン学科／環境デザイン学科／情報デザイン学科
／統合デザイン学科／演劇舞踊デザイン学科

国 語	国語総合（古文、漢文を除く）、国語表現、なお小論文を課す。
英 語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ

芸術学科

英 語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ
-----	----------------

【学科試験の受験方法】

全学科において、学科試験を「A日程 [2/5] のみ」、「B日程 [2/12] のみ」、「A・B両日程」のいずれかの日程で受けることが可能です。A・B両日程を受ける場合は、国語・英語において、高い方の得点を評価します（芸術学科は英語のみ）。

なお、「A・B両日程」で申し込んでも検定料が増えることはありません。

また、「A・B両日程」で申し込んで、片方の日程しか受けられなくなった場合でも、受けた日程の国語・英語の得点で合否判定をします。

（例：A・B両日程を受ける場合）

A日程の得点	：国語65点・英語80点	A日程・B日程の各科目得点を比べ、 高い得点を評価
B日程の得点	：国語70点・英語75点	
合否判定で使用する得点	：国語70点・英語80点	

持参用具について

- ・持参した用具の中でも、試験場内で一部使用を制限する場合があります。
- ・いずれの試験においても、参考資料等の使用は認めません。
- ・専門試験（実技）においては、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒）を持参してください。

※消せる筆記具（フリクションボールなど）は使用できません。

入学試験日程・科目・時間・持参用具

工芸学科

2月3日(水)	10:00～16:10 鉛筆デッサン「静物」(5時間) 持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月5日(金) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分) 12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。

注意：2月3日(水)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

環境デザイン学科

2月3日(水)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間) 持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月5日(金) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分) 12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。

注意：2月3日(水)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

絵画学科日本画専攻

2月3日(水)	10:00～17:10 鉛筆デッサン(6時間) 持参用具：カルトンまたはパネル(木炭紙大)、鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ(定着液)、クリップまたは画鋏、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒)
2月4日(木)	10:00～17:10 水彩(6時間) 持参用具：水彩用具一式、鉛筆、消具、ナイフ、フィクサティブ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月5日(金) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分) 12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。

注意：2月3日(水)および4日(木)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

入学試験日程・科目・時間・持参用具

生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻

2月4日(木)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィキサティフ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月5日(金) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
2月6日(土)	10:00～16:10 色彩構成(5時間)
	持参用具：水彩用具一式(ガッシュ、ポスターカラーなどの不透明水性絵具に限る)、コンパス、三角定規、物差し、鉛筆、消具、ナイフ、溝引き用ガラス棒、マスキングテープ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月4日(木)および6日(土)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

生産デザイン学科テキスタイルデザイン専攻

2月4日(木)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、ハサミ、フィキサティフ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月5日(金) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
2月6日(土)	10:00～16:10 色彩構成(5時間)
	持参用具：水彩用具一式(ガッシュ、ポスターカラーなどの不透明水性絵具に限る)、コンパス、三角定規、物差し、鉛筆、消具、ナイフ、ハサミ、 ^{からすぐち} 鳥口、溝引き用ガラス棒、マスキングテープ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月4日(木)および6日(土)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

芸術学科

2月5日(金) [A日程]	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
2月5日(金)	出願時に1科目を選択
	14:30～16:00 小論文(90分)
	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
	14:30～17:30 鉛筆デッサン[言葉によるデッサン*を含む](3時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月5日(金)の13:00～14:30は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

*言葉によるデッサンとは、絵がなくてもわかるように、モチーフを文章で「描く」ことです。

入学試験日程・科目・時間・持参用具

演劇舞踊デザイン学科（演劇舞踊コース）

2月5日(金) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆（黒、HBまたはB）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
2月6日(土)	午前班9:30～12:00 午後班12:30～15:00 身体表現(2時間30分)
	持参用具：着替え（動きやすい服装）、靴（動きやすい靴）

注意：2月6日（土）の「身体表現」の午前班・午後班の別は1月29日（金）13:00～本学ホームページ（<http://www.tamabi.ac.jp>）で発表します。

「身体表現」では試験終了後更衣等に時間を要することがあります。

演劇舞踊デザイン学科（劇場美術デザインコース）

2月5日(金) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆（黒、HBまたはB）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
2月6日(土)	10:00～13:00 鉛筆デッサン(3時間) 持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィキサチーフ（定着液）、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒） ※カルトン、パネルは不要です。
	2月6日(土) 14:30～17:30 デザイン(3時間) 持参用具：着彩用具一式（ポスターカラー、ガッシュなど不透明水彩絵具に限る）、製図用具一式（物差し、三角定規、コンパスなど）、マスキングテープ、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒） ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月6日（土）の13:00～14:30は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

彫刻学科

2月5日(金) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆（黒、HBまたはB）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
2月7日(日)	10:00～16:10 デッサン(5時間) 持参用具：鉛筆デッサンまたは木炭デッサン用具一式、下敷用紙、フィキサチーフ（定着液）、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒） ※デッサン用紙(M画用紙：木炭紙大/MBM木炭紙)は大学で用意します。 ※デッサン用紙は試験場内でどちらかを選択。 ※鉛筆・木炭以外の描具の使用は認めません。 ※カルトン、パネル、クリップは不要です。
	2月8日(月) 10:00～16:10 立体造形(5時間) 持参用具：スケッチ用鉛筆、消具、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒） ※その他の用具は大学で用意します。

注意：2月7日（日）および8日（月）の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

入学試験日程・科目・時間・持参用具

グラフィックデザイン学科

2月5日(金) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
2月7日(日)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィキサチフ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月8日(月)	10:00～16:10 色彩構成(5時間)
	持参用具：水彩用具一式(ガッシュ、ポスターカラーなどの不透明水性絵具に限る)、コンパス、三角定規、物差し、 からすぐち 烏口、溝引き用ガラス棒、マスキングテープ、鉛筆、消具、鉛筆削り用ナイフ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月7日(日)および8日(月)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

絵画学科版画専攻

2月5日(金) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
2月9日(火)	10:00～16:10 デッサン(5時間)
	持参用具：カルトンまたはパネル(395×560ミリ～420×600ミリ)、鉛筆デッサンまたは木炭デッサン用具一式、フィキサチフ(定着液)、クリップまたは画鋲、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※デッサン用紙は、画用紙または木炭紙からどちらかを試験会場内で選択。 ※画用紙(B3)、木炭紙(B3)は大学で用意します。

注意：2月9日(火)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

統合デザイン学科

2月5日(金) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
2月9日(火)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィキサチフ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月10日(水)	10:00～16:10 構成表現(5時間)
	持参用具：水彩用具一式(ガッシュ、ポスターカラーなどの不透明水性絵具に限る)、コンパス、三角定規、物差し、 からすぐち 烏口、溝引き用ガラス棒、マスキングテープ、鉛筆、消具、鉛筆削り用ナイフ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月9日(火)および10日(水)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

入学試験日程・科目・時間・持参用具

絵画学科油画専攻

2月5日(金) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
2月10日(水)	10:00～17:10 デッサン(6時間)
	持参用具：木炭紙大のカルトン、鉛筆デッサンまたは木炭デッサン用具一式、下敷き用紙(無地)、 フィキサチフ(定着液)、クリップまたは画鋸、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※画用紙または木炭紙からどちらかを選択。 ※画用紙(65cm×50cm)、木炭紙(65cm×50cm)は大学で用意します。 ※火気、水、溶剤の使用は認めません。
2月11日(木)	10:00～17:10 油彩(6時間)
	持参用具：油彩用具一式(アクリル絵具使用可)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※キャンパス(サイズF15号)は大学で用意します。 ※火気の使用は認めません。

注意：2月10日(水)および11日(木)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

情報デザイン学科(メディア芸術コース／情報デザインコース)

2月5日(金) [A日程]	10:00～11:30 国語(90分)
	12:00～13:00 英語(60分)
2月12日(金) [B日程]	持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
2月11日(木)	10:00～16:10 視覚表現(5時間)
	持参用具：鉛筆、消具、製図用具一式(コンパス、三角定規、物差しなど)、鉛筆削り用ナイフ、 水彩用具一式(透明・不透明絵具共に可)、マスキングテープ、受験番号・氏名記入用ボール ペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月12日(金)	14:30～17:30 鉛筆デッサン(3時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィキサチフ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月11日(木)の12:30～13:40および12日(金)の13:00～14:30は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

2016年度
美術学部一般入学試験
〔センターⅠ・Ⅱ方式〕

本学が指定する大学入試センター試験教科・科目

【大学入試センター試験は1月16日（土）、17日（日）】

2016年度美術学部一般入学試験「センターⅠ方式」、「センターⅡ方式」の指定する科目は以下表のとおりです。なお、表中にある「数学」の※「工業数理基礎」については、旧教育課程履修者のみ選択可能です（教育課程履修者における新・旧の区分は次頁を参照）。

【センターⅠ方式】

絵画学科／彫刻学科／工芸学科／グラフィックデザイン学科／生産デザイン学科／環境デザイン学科／情報デザイン学科／芸術学科／統合デザイン学科／演劇舞踊デザイン学科

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語（近代以降の文章のみを評価）」	左記 6教科28科目のうち 2教科2科目選択
地理歴史	「世界史A」「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、※「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ（本学一般入学試験「センターⅠ方式」ではこれを理科の「1科目」として扱います）、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 ※英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：外国語は100点満点に換算。国語（近代以降の文章）、地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。

国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

【センターⅡ方式】

環境デザイン学科

教科	科目	必須・選択等
数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須
国語	「国語（近代以降の文章のみを評価）」	左記 6教科26科目のうち 2教科2科目選択
地理歴史	「世界史A」「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、※「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ（本学一般入学試験「センターⅡ方式」ではこれを理科の「1科目」として扱います）、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	
外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」 ※英語においては、リスニングの成績は利用しません	

備考：「数学Ⅰ・数学A」は200点満点に換算。外国語は100点満点に換算。国語（近代以降の文章）、地理歴史、公民、数学（「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」を除く）、理科は100点満点。国語、地理歴史、公民、数学（「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」を除く）、理科、外国語において3科目以上受験した場合は得点の高い2教科2科目を評価します。

注意：上記6教科26科目のうち同一教科内で2科目以上受験しても2教科2科目にはなりません。

芸術学科

教科	科目	必須・選択等
国語	「国語（備考参照）」	必須
外国語	「英語（備考参照）」	必須
地理 歴史	「世界史A」「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」	左記 4教科22科目のうち 1教科1科目選択
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、 ※「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から選択した2つ（本学一般入学試験〔センターⅡ方式〕ではこれを理科の「1科目」として扱います）、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」	

備考：国語は、①近代以降の文章 ②近代以降の文章＋古文 ③近代以降の文章＋古文＋漢文 をいずれも200点満点に換算し、最も高い得点を評価します。

：英語は、①筆記のみ ②筆記＋リスニング をいずれも200点満点に換算し、高い方の得点を評価します。

：地理歴史、公民、数学、理科は100点満点。地理歴史、公民、数学、理科において2科目以上受験した場合は得点の高い1教科1科目を評価します。

教育課程履修者における新・旧の区分については以下のとおり。

新教育課程履修者	①高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に2013年4月に入学し、2016年3月卒業見込みの者 ②中等教育学校の後期課程に2013年4月に進級し、2016年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者	上記以外の者 * 高等学校等卒業生、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を2016年3月卒業見込みであるが、入学は2013年3月以前の者など、上記に該当しない者

・「新教育課程」とは、2013年4月1日から適用された高等学校学習指導要領（2009年文部科学省告示第34号）に基づく教育課程及び2009年3月9日文部科学省告示第38号の特例により定められた教育課程をいい、「旧教育課程」とは、従前の高等学校学習指導要領に基づく教育課程をいう。

専門試験の持参用具について

- ・持参した用具の中でも、試験場内で一部使用を制限する場合があります。
- ・いずれの試験においても、参考資料等の持参は認めません。
- ・専門試験（実技）においては、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒）を持参してください。

専門試験日程・科目・時間・持参用具【センターⅠ方式】

工芸学科

2月3日(水)	10:00～16:10 鉛筆デッサン「静物」(5時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ（定着液）、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒） ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月3日(水)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

環境デザイン学科

2月3日(水)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ（定着液）、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒） ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月3日(水)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

絵画学科日本画専攻

2月3日(水)	10:00～17:10 鉛筆デッサン(6時間)
	持参用具：カルトンまたはパネル(木炭紙大)、鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ（定着液）、クリップまたは画鋲、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒）
2月4日(木)	10:00～17:10 水彩(6時間)
	持参用具：水彩用具一式、鉛筆、消具、ナイフ、フィクサティブ（定着液）、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒） ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月3日(水)および4日(木)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻

2月4日(木)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ（定着液）、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒） ※カルトン、パネルは不要です。
2月6日(土)	10:00～16:10 色彩構成(5時間)
	持参用具：水彩用具一式（ガッシュ、ポスターカラーなどの不透明水性絵具に限る）、コンパス、三角定規、物差し、鉛筆、消具、ナイフ、溝引き用ガラス棒、マスキングテープ、受験番号・氏名記入用ボールペン（黒） ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月4日(木)および6日(土)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

専門試験日程・科目・時間・持参用具【センターⅠ方式】

生産デザイン学科テキスタイルデザイン専攻

2月4日(木)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、ハサミ、フィクサティブ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月6日(土)	10:00～16:10 色彩構成(5時間)
	持参用具：水彩用具一式(ガッシュ、ポスターカラーなどの不透明水性絵具に限る)、コンパス、三角定規、物差し、鉛筆、消具、ナイフ、ハサミ、 からすぐち 鳥口、溝引き用ガラス棒、マスキングテープ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月4日(木)および6日(土)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

芸術学科

2月5日(金)	出願時に 一科目を 選択	14:30～16:00 小論文(90分)
		持参用具：鉛筆(黒、HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り ※下敷、ペンの使用は認めません。
		14:30～17:30 鉛筆デッサン[言葉によるデッサン*を含む](3時間)
		持参用具：鉛筆デッサン用具一式、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

*言葉によるデッサンとは、絵がなくてもわかるように、モチーフを文章で「描く」ことです。

演劇舞踊デザイン学科(演劇舞踊コース)

2月6日(土)	午前班9:30～12:00 午後班12:30～15:00 身体表現(2時間30分)
	持参用具：着替え(動きやすい服装)、靴(動きやすい靴)

注意：2月6日(土)「身体表現」の午前班・午後班の別は1月29日(金)13:00～本学ホームページ(<http://www.tamabi.ac.jp>)で発表します。

「身体表現」では試験終了後更衣等に時間を要することがあります。

演劇舞踊デザイン学科(劇場美術デザインコース)

2月6日(土)	10:00～13:00 鉛筆デッサン(3時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月6日(土)	14:30～17:30 デザイン(3時間)
	持参用具：着彩用具一式(ポスターカラー、ガッシュなど不透明水彩絵具に限る)、製図用具一式(物差し、三角定規、コンパスなど)、マスキングテープ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月6日(土)の13:00～14:30は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

専門試験日程・科目・時間・持参用具【センターⅠ方式】

彫刻学科

2月7日(日)	10:00～16:10 デッサン(5時間)
	持参用具： 鉛筆デッサンまたは木炭デッサン用具一式、下敷用紙、フィクサティブ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※デッサン用紙(M画用紙：木炭紙大/MBM木炭紙)は大学で用意します。 ※デッサン用紙は試験会場内でどちらかを選択。 ※鉛筆・木炭以外の描具の使用は認めません。 ※カルトン、パネル、クリップは不要です。
2月8日(月)	10:00～16:10 立体造形(5時間)
	持参用具： スケッチ用鉛筆、消具、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※その他の用具は大学で用意します。

注意：2月7日(日)および8日(月)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

グラフィックデザイン学科

2月7日(日)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具： 鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月8日(月)	10:00～16:10 色彩構成(5時間)
	持参用具： 水彩用具一式(ガッシュ、ポスターカラーなどの不透明水性絵具に限る)、コンパス、三角定規、物差し、烏口、溝引き用ガラス棒、マスキングテープ、鉛筆、消具、鉛筆削り用ナイフ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月7日(日)および8日(月)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

絵画学科版画専攻

2月9日(火)	10:00～16:10 デッサン(5時間)
	持参用具： カルトンまたはパネル(395×560ミリ～420×600ミリ)、鉛筆デッサンまたは木炭デッサン用具一式、フィクサティブ(定着液)、クリップまたは画鋏、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※デッサン用紙は、画用紙または木炭紙からどちらかを試験会場内で選択。 ※画用紙(B3)、木炭紙(B3)は大学で用意します。

注意：2月9日(火)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

専門試験日程・科目・時間・持参用具【センターⅠ方式】

統合デザイン学科

2月9日(火)	10:00～16:10 鉛筆デッサン(5時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月10日(水)	10:00～16:10 構成表現(5時間)
	持参用具：水彩用具一式(ガッシュ、ポスターカラーなどの不透明水性絵具に限る)、コンパス、三角定規、物差し、烏口、溝引き用ガラス棒、マスキングテープ、鉛筆、消具、鉛筆削り用ナイフ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月9日(火)および10日(水)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

絵画学科油画専攻

2月10日(水)	10:00～17:10 デッサン(6時間)
	持参用具：木炭紙大のカルトン、鉛筆デッサンまたは木炭デッサン用具一式、下敷き用紙(無地)、フィクサティブ(定着液)、クリップまたは画鋸、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※画用紙または木炭紙からどちらかを選択。 ※画用紙(65cm×50cm)、木炭紙(65cm×50cm)は大学で用意します。 ※火気、水、溶剤の使用は認めません。
2月11日(木)	10:00～17:10 油彩(6時間)
	持参用具：油彩用具一式(アクリル絵具使用可)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※キャンバス(サイズF15号)は大学で用意します。 ※火気の使用は認めません。

注意：2月10日(水)および11日(木)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

情報デザイン学科(メディア芸術コース／情報デザインコース)

2月11日(木)	10:00～16:10 視覚表現(5時間)
	持参用具：鉛筆、消具、製図用具一式(コンパス、三角定規、物差しなど)、鉛筆削り用ナイフ、水彩用具一式(透明・不透明絵具共に可)、マスキングテープ、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。
2月12日(金)	14:30～17:30 鉛筆デッサン(3時間)
	持参用具：鉛筆デッサン用具一式、フィクサティブ(定着液)、受験番号・氏名記入用ボールペン(黒) ※カルトン、パネルは不要です。

注意：2月11日(木)の12:30～13:40は昼食休み時間。必ず昼食を持参してください。

専門試験日程・科目・時間・持参用具【センターⅡ方式】

環境デザイン学科・芸術学科

本学での専門試験は課しません(大学入試センター試験のみで評価)。

よくあるご質問について (Q & A)

【出願にあたって】

質問等	本学回答
入学願書はシャープペンシルで記入するのですが、ボールペンで記入してしまった場合はどうすればいいですか。	記入内容に間違いがなければ、そのまま提出してください。記入内容に訂正が必要な場合は、出願前に入学センターまでご連絡ください。 ※修正液等は絶対に使用しないでください。
出願後に志望学科などの変更は可能ですか。	志望学科、試験方式、選択科目など全ての記載事項について、出願後の変更は一切できません。記入間違いのないようにしてください。
複数の学科を受験したい場合、入学願書は何枚提出しますか。	受験したい学科と試験方式全てを1枚の入学願書に記入してください。 後から受験したい学科・試験方式を追加する目的で別の入学願書を提出しても無効です。
複数の学科や試験方式を受験する場合、調査書は何通提出しますか。	受験する学科・試験方式の数に関わらず、1通のみ提出してください。
一般方式の学科試験を、A日程とB日程の両日程を選択する場合、検定料は増えますか。	検定料が増えることはありません。
一般方式の学科試験を、AB日程両日受験で出願したのですが、A日程（あるいはB日程）しか受けられなくなってしまいました。	AB日程両日受験で出願したとしても、一方の日程を受験していれば、受験した科目の得点で合否判定を実施します。
海外の高校出身などの理由で調査書が提出できない場合はどうすればいいですか。	成績証明書、卒業証明書を提出してください。 不明な場合は入学センターまでご連絡ください。
身体に障がい（視力、聴力及び肢体不自由等）がある場合、受験に際して何らかの制限がありますか。	受験および入学後の学生生活に際し、個々の障害に応じて配慮する場合がありますので、出願前に入学センターへご相談ください。また、本学の現有施設・設備等で入学後の学生生活に支障がないかの確認も事前にしてください。
検定料の払い込み受け付けはいつからですか。	2015年12月24日（木）から受け付けます。

【合格発表について】

質問等	本学回答
同一学科・専攻で一般方式とセンターⅠ・Ⅱ方式の両方式を受験した場合、合格発表はどのようにされますか。また、入学手続きはどうすればいいですか。	一般方式とセンターⅠ・Ⅱ方式は異なる試験方式なので、別々に合格発表します。2つの方式あるいはすべての方式に合格した場合は、いずれかの一方式で入学手続きをしてください。
補欠順位が付されていない補欠通知を受け取ったのですが。	同一学科・専攻・コースの一般方式とセンターⅠ・Ⅱ方式を併願して、いずれかの方式で合格した場合、合格した方式以外の方式が補欠となった受験生については、補欠通知に補欠順位が付されていません。 合格された方式で必ず手続きをとってください。

【入学試験の成績開示について】

質問等	本学回答
自分の入学試験の成績（点数）を知りたい場合、どうすればいいですか。	2016年4月6日（水）～28日（木）〔消印有効〕で申し込んでください。なお本学入学者については、入学願書に記載された本人現住所宛てに通知を発送します（詳細は19ページ参照のこと）。

【入学手続きについて】

質問等	本学回答
やむを得ない事情が生じた場合、入学手続きの延期は認められますか。	どのような理由であっても、入学手続きの延期は認めていません。
ある学科に合格して入学手続きをした後で、新たに繰り上げ合格となった別の学科に入学したい場合、変更できますか。また、既に納めた学費はどうなりますか。	入学手続き後に本学の別の学科に合格した場合、入学学科の変更は可能です。 また、納めた学費は振替処理します。ただし学科によって納付金額が異なる場合は、その過不足額の払戻しまたは徴収を行います。
入学手続き後に入学を辞退する場合、入学金などは返還してもらえますか。	入学金を除く学費等は返還いたします。ただし、本学が定める辞退期間内に辞退手続きをした方に限りますのでご注意ください。

八王子キャンパスで受験の際の宿泊プランのご案内

入学試験会場となる多摩美術大学八王子キャンパスから遠隔地に在住の受験生の便宜を考慮し、下記のとおり旅行代理店を通じ、宿泊プランを紹介します。なお『JTBコーポレートセールス法人営業西東京支店』および各ホテルと本学とは無関係ですので、この件に関しての苦情・問い合わせ等は本学では一切受け付けません。予約等は『JTBコーポレートセールス法人営業西東京支店』と利用者間において直接行ってください。以下は、JTBコーポレートセールス法人営業西東京支店からの案内となります。

多摩美術大学受験生の皆様へ—JTBコーポレートセールス法人営業西東京支店受験生の宿係より宿泊プランのご案内

この度、多摩美術大学受験生の皆様方のご便宜を図るため、宿泊のお世話を株式会社JTBコーポレートセールス法人営業西東京支店にて取り扱わせていただくことになりました。全国各地より参加される皆様方に特別代金で宿泊プランのご案内を申し上げます。この宿泊プランは、当社の企画・実施する募集型企画旅行にてご用意させていただきました。

■ホテル情報はお申込み時に表示されますホテルリストをご確認ください。

■宿泊日：2016年2月1日（月）～2016年2月12日（金）の期間のご宿泊 各1泊2日

■旅行代金（宿泊代金）は一泊食事なし（一部施設朝食付き）・サービス料・税金込みのお一人様あたりの料金です。

1. **申し込み方法**：電話予約にて承ります。『多摩美受験生プラン』と申し出てください。受験シーズンは満室になることが予想されますので、お早めに予約願います。予約確認書並びに条件書はお振込み確認後1週間以内にお送りさせていただきます。

JTBコーポレートセールス 法人営業西東京支店 受験生の宿係（TEL: 042-521-5551）

〒190-0012 東京都立川市曙町2-42-1 パークアベニュー8階 営業時間 月～金9:30～17:30
（土・日・祝休み）

担当：営業3課 井上、河野 宛 以下の内容を伺います。

2. **申し込み期間**：2015年9月16日（水）～2016年1月15日（金） ※但し、満室になり次第締め切らせて頂きます。
3. **代金**：申し込み後、下記口座まで、1週間以内に代金をお振込み下さい。
＜振込先＞ みずほ銀行 十二号支店 普通 No.1144651 口座名 株式会社JTBコーポレートセールス
4. **取り消し料金**：お客様の都合により宿泊を取り消しされる際はご宿泊の20日前から募集パンフレット記載の取消料がかかります。

■添乗員は同行致しません。旅行に必要な旅程表類をお渡し致します。■相部屋の設定はございません。■各ホテルは一泊からお申込み頂けます。

※ホテルの空室状況によっては、早めに申込みを締め切る場合があります。■最少催行人員1名

●宿泊プランの行程

日次	行程（往復の交通費は含まれていません）	食事条件
1日目	自宅または前泊または各地⇒（交通費はお客様負担）⇒各宿泊施設	朝× 昼× 夕×
2日目	各宿泊施設⇒（交通費はお客様負担）⇒各地または、自宅	朝× 昼× 夕×

※施設によっては2日目朝食付きのプランもございます。

宿泊施設および旅行代金のご案内

旅館・ホテル	交通	お一人様あたり旅行代金（宿泊料金）
橋本パークホテル	JR・京王橋本駅徒歩約5分	S：6,500円
京王プラザホテル八王子	JR八王子駅徒歩約1分	S：11,600円 / T：10,600円
ザ・ビー八王子	JR八王子駅徒歩約5分	S：8,900円 / T：8,000円
ホテルザ・エルシィ町田	JR横浜線町田駅徒歩約1分	S：10,000円 / T：9,500円
ホテル町田ヴィラ	JR横浜線町田駅徒歩約5分	S：8,000円 / T：7,000円

記号：S＝シングル・ルーム T＝ツイン・※表示はいずれも1名様の代金（税金・サービス料込）です。

※ツインルームの代金は2名様一室利用1名様の代金です。

～お問い合わせ・お申し込み～

JTBコーポレートセールス法人営業西東京支店
〒190-0012 東京都立川市曙町2-42-1 パークアベニュー8F
TEL:042-521-5550 FAX:042-521-5558
総合旅行業取扱管理者：小林 健太郎

～旅行企画・実施～

株式会社JTBコーポレートセールス
観光庁長官登録旅行業第1767号 日本旅行業協会正会員
東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング12階

※詳しい旅行条件を記載した書面をお渡しますので、必ずご確認の上、お申込み下さい。

記入例

出願後は、願書に記入した内容の変更・追加はできません。
間違いのないように記入してください。
本人控えとして**必ずコピーをとっておいてください。**

0.5ミリのシャープペンシル(黒、HB)を使用して枠内に丁寧に記入してください。訂正する時は、プラスチック製の消しゴムで丁寧に消してから書き直してください。

漢字は楷書で丁寧に記入してください。数字、カタカナの記入については右ページ『文字の記入例』を参照してください。

マークシートは機械で読み取るので、折り曲げたり、破ったりしないしてください(郵送する際は、入学願書送付用台紙を必ず同封すること)。

●氏名

濁点、半濁点は1文字として別枠に記入し、「ッ」「ャ」「ュ」「ョ」などの拗音や促音は、小さい文字で記入すること。

●性別

該当する欄に「1」とマークすること。

●高等学校等コード

別冊の『学校等コード表』を参照し、該当するコード番号を記入すること。

●電話番号

電話番号は、ハイフン(―)で区切られたグループごとに左詰めで記入すること。

●携帯番号

携帯番号を記入すること(記入方法は上記電話番号と同様)。

●志望学科

志望する学科・専攻・コース・試験方式(一般・センターⅠ・センターⅡ)に「1」とマークすること。

※併願の可否については学生募集要項10ページの『併願確認表』を参照してください。併願できない組合せをマークした場合、出願が無効になるので注意してください。

●志願者本人緊急連絡先(必ず記入してください)

志願者本人のFAX番号・e-mailアドレスを枠内に記入すること。

※無い場合は「なし」と記入してください。

●本人以外の緊急連絡先(必ず記入してください)

自宅以外で連絡できる住所と電話番号(携帯可)等を枠内に記入すること。

(例えば昼間連絡できる保護者の勤務先や親類等です)

入学願書の記入例

2016(平成28)年度 多摩美術大学 美術学部入学願書

受付

筆記用具は0.5mmのシャープペンシル(黒、HB)のみを使用してください。左詰めで、枠からはみ出さないように記入

カナ 姓 **タマヒ** 名 **ヨシオ**

濁点・半濁点は1文字として別枠に記入

漢字 姓 **多摩美** 名 **美雄**

性別 男 ☒ 女 ☐ 生年月日(西暦) **1997** 年 **11** 月 **01** 日

出願資格 高等学校 国公立 **東京** 都道府県 **上野毛** 高等学校 高等学校以

高等学校等コード **13989A** 卒業、修了または資格取得(見込)の年(西暦)月 **2**

本人現住所(受験票送付先)

確実に受け取れる住所の郵便・電話番号を左側に、住所・氏名を右側に記入してください。住所と氏名はそのまま印刷されますので、楷書で丁寧に記入してください。

郵便番号 **158-8558**

電話番号 **03888-3702-1141**

携帯番号 **090-4745-0839**

志望学科 [専門試験日程] (注意)併願する場合は募集要項の「併願について」を参照してください。

学科・専攻・コース	一般	センターⅠ	センターⅡ	学科・専攻・コース	一般	センターⅠ	センターⅡ
工芸学科 [2/3]	☐	☐	☐	彫刻学科 [2/7・8]	☐	☐	☐
環境デザイン学科 [2/3]	☐	☐	☐	グラフィックデザイン学科 [2/7・8]	☒	☐	☐
日本画専攻 [2/3・4]	☐	☒	☐	版画(はんが)専攻 [2/9]	☐	☐	☐
プロダクトデザイン専攻 [2/4・6]	☐	☐	☐	統合デザイン学科 [2/9・10]	☐	☐	☐
テキスタイルデザイン専攻 [2/4・6]	☐	☐	☐	油画(ゆが)専攻 [2/10・11]	☐	☐	☐
芸術学科 [一般 2/5] [センターⅠ 2/5] [センターⅡ 2/5]	☒	☐	☒	メディア芸術コース [2/11・12]	☐	☐	☐
小論文 ☐ 鉛筆デッサン ☒	☐	☐	☐	情報デザイン学科 ☐	☐	☐	☐
演劇舞踊デザイン学科 [2/6]	☐	☐	☐	情報デザインコース [2/11・12]	☐	☐	☐
劇場美術デザインコース [2/6]	☐	☐	☐				

志願者本人の緊急連絡先 ※無いときは「なし」と記入

FAX **042-676-2935**
e-mail **tamabi-yoshio@tamabi.ac.jp**

本人以外の緊急連絡先 ※保護者の勤務先や親類等(必ず電話番号まで記入すること)

住所 **東京都八王子市鍵水 2-1723**
多摩美デザイン株式会社
ふりがな **タマビ イチロウ**
氏名 **多摩美 一郎 様** 本人との続柄 **父**
電話番号 **042-676-8611**

枠からはみ出さないように記入してください。

センター試験受験番号

8888

記入上の注意

1. この用紙はコンピュータで処理の都合により、印刷されている場合があります。
2. コンピュータ処理の都合により、印刷されている場合があります。
3. 学生募集要項および記入例を、必ずご確認ください。
4. 文字は楷書で記入してください。
5. 書き間違えないよう慎重に記入してください。

888

注意 出願後は、出願学科・専攻・コース・試験方式・学科試験日程等の変更・追加はできません。
間違いのないように記入してください。本人控えとしてコピーをとっておいてください。

●写真(カラー写真が望ましい)

3ヶ月以内に撮影した写真を貼ること。

目・眉が明瞭な写真であること。不明瞭な場合は出願を受け付けないことがあります(帽子、マフラー着用の写真は不可)。

※入学後は学生証用の写真として使用します。

●生年月日

数字が一桁の月日(1~9月、1~9日)は、十の位に「0」を記入すること。

●外国籍

外国籍の者のみ「I」とマークすること。

●受験票送付先(日本国内に限る)

住所・本人氏名を必ず枠内に記入すること。

住所・氏名はそのまま受験票に印刷されるので、楷書で濃くはっきりと記入すること。

●学科試験日程

一般方式の志願者は、希望する学科試験日を必ずマークすること。マークをしない場合はA・B日程両日で登録されます。

●芸術学科一般方式・センターI方式で受験する専門試験

芸術学科一般方式・センターI方式の志願者は、小論文、鉛筆デッサンのいずれかを必ずマークすること。

●センターI・II方式の志願者

大学入試センター試験受験票を受領した際に交付を受けた成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)を上枠内に貼り、センター試験受験番号を下枠内に記入すること。

※一般方式のみの志願者が成績請求票を貼付した場合は無効とします。

文字の記入例

数字

1 2 3 4 5
6 7 8 9 0

カタカナ

ア イ ウ エ オ
カ キ ク ケ コ
サ シ ス セ ソ
タ チ ツ テ ト
ナ ニ ヌ ネ ノ
ハ ヒ フ ヘ ホ
マ ミ ム メ モ
ヤ ュ ヨ
ラ リ ル レ ロ
ワ ヲ ン

主な西暦と元号の対応表

生年	
西暦	元号
1994年	平成6年
1995年	平成7年
1996年	平成8年
1997年	平成9年
1998年	平成10年
卒業年	
西暦	元号
2012年	平成24年
2013年	平成25年
2014年	平成26年
2015年	平成27年
2016年	平成28年

付番号

してください。

写真貼付欄

1. 半身脱帽、正面無背景
2. タテ4cm、ヨコ3cm
3. 3ヶ月以内に撮影のもの
4. 入学後は学生証用の写真として使用
5. コピー不可、必ず写真を使用

(白紙をはがして貼る)

外国籍

外

0 1 6 年 0 3 月

住所 東京都世田谷区
上野毛 3-15-34

本人氏名 多摩美 美雄 様

濃い文字で枠からはみ出さないように記入してください。

一般方式で受験する学科試験日程を選択

A日程(2/5)のみ

B日程(2/12)のみ

A・B日程両日(2/5・2/12)

マークしない場合はA・B日程両日で登録されます。
A・B日程両日を選択しても、検定料が増えることはありません。

私・短

平成28センター試験成績請求票
私立大学・公私立短期大学用
大学入試センター試験受験票を受領した際に交付を受けた成績請求票(私立大学・短期大学用)を枠内に貼ること。

センターI・II方式出願者(一般方式と併願する者も含む)は上枠に成績請求票を貼り、センター試験受験番号を下枠に記入してください。
(一般方式のみの出願者は、貼付不要)

センター試験成績請求票を見て正確に記入してください。

18 - 888888 - 8

理しますで、汚したり折ったりしないでください。
り、記入は0.5mmのシャープペンシル(黒、HB)のみを使用

よく読んでから記入してください。
い。
入してください。

大学記入欄

検定料の合計 888000 円

払込受付証明書について

●振替払込受付証明書（45ページ）

白い紙をはがし、振替払込受付証明書を所定欄に貼ること（郵便局の受付局印が無い場合は無効）。

受付番号

【志願者アンケート】

このアンケートは、本学の入試に関する基礎資料を得るものであり、統計資料以外の目的には使用しません。
また、回答決定は一切関係ありませんので、ご協力をお願いいたします。

Q1. あなたが本学の情報を得るために、これまでに見た（読んだ）ものは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

01. ton ATELIER [トナトリエ] (無料パンフレット)
02. 入試ガイド 2016 (入試参考作品集)
03. TAMA ART UNIVERSITY 2016 (大学案内)
04. 卒業制作優秀作品集
05. 各学科案内 (リーフレット)
06. 本学のホームページ
07. 進学情報雑誌
08. 本学以外のホームページ
09. その他 (具体的に:)

Q2. あなたが進路を決定するうえで主に相談した人は誰ですか。あてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

01. 高校の先輩
02. 高校の先生
03. 予備校・アトリエの先生
04. 家族
05. 友人
06. 本学学生
07. 本学教員
08. その他 (具体的に:)

Q3. あなたが実際に参加したイベントや進学相談会はありませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

01. キャンパス見学 (高校の課外授業や個人で訪れた)
02. 高校内の進学相談会
03. オープンキャンパス/進学相談会
04. 芸術祭
05. 卒業制作・修了制作展 (学内)
06. 卒業制作・修了制作展 (学外)
07. 進学相談会 (学外開催会場、参加した会場のアルファベットに○をつけてください。)
a. 札幌 b. 仙台 c. 秋田 d. 山形
e. 宇都宮 f. さいたま g. 千葉 h. 秋葉原
i. 東京 j. 台場 k. 横浜 l. 都立
m. 金沢 n. 長野 o. 静岡 p. 名古屋
q. 大阪 r. 神戸 s. 広島 t. 高松
u. 岡山 v. 福岡 w. 熊本 x. 福岡
y. 那覇 z. その他 (会場名))
08. その他 (具体的に:)

Q4. あなたが進路について大学を本格的に調べ始めた時期はいつ頃ですか。あてはまる番号に○をつけ、() に記入してください。

01. 高校入学前
02. 高校()年生の()月頃
03. 高校卒業後
04. その他 (具体的に:)

Q5. 今頃、本学以外で受験する(併願している)大学・短大・専門学校等がありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、学科・専攻・コース名を() に記入してください。

01. 東京藝術大学 ()
02. 武蔵野美術大学 ()
03. 女子美術大学 ()
04. 東京造形大学 ()
05. 日本大学芸術学部 ()
06. 金沢美術工芸大学 ()
07. 愛知県立芸術大学 ()
08. 京都市立芸術大学 ()
09. その他の大学・短大・専門学校・各種学校等 ()

学校名: ()
学校名: ()

Q6. 予備校・美術研究所などに通っている場合は、別冊の「予備校・美術研究所等コード表」を参照し、該当する5ケタのコード番号を記入したうえで、() に予備校・美術研究所等名を記入してください。

予備校・美術研究所等名: ()

ありがとうございます。

郵便振替払込受付証明書貼付台紙

この番号シールは絶対にはがさないこと

受付番号

振替払込受付証明書 (お客さま用)
(ご依頼人へ郵便局・ゆうちょ銀行へご依頼人)

0 0 1 0 0 = 8 = 8 5 5 5 0

学校法人 多摩美術大学

振込金額

住所

受取人氏名

受取人住所氏名

美術学部入学試験 大学提出用

入学願書貼付用 (受付局印のないものは無効)

(承認番号 東証第924号)

(本人→多摩美術)

点線内に貼り付けてください。(白紙をはがして貼る)

●検定料の振込みについて

08ページの『検定料』を参照し、検定料の合計をボールペンで記入してから郵便局で払い込み手続きをすること。

「振替払込受付証明書」を指定の欄に貼り、入学願書から切りはなさずに送付すること（受付局印のないものは無効です。本人保管用の振替払込請求書兼受領証と間違えないようにしてください）。

払込取扱票

00 東京

口座記号番号

0 0 1 0 0 = 8 = 8 5 5 5 0

払込金額を記入

学校法人 多摩美術大学

美術学部一般入学試験

1. 検定料を払い込む前に、本学ホームページの検定料計算機で必ず金額を確認してください。
検定料計算機 [http://www.tamabi.ac.jp/admission/extra/calc.htm]
2. 検定料の払い込み締切は2016年1月18日(月)となります。

おとご (郵便番号)

おなまえ 住所・氏名等を記入

(電話番号)

日 附 印

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号東証37766号)
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

本人保管

0 0 1 0 0 = 8 = 8 5 5 5 0

学校法人 多摩美術大学

振込金額を記入

住所・氏名を記入

日 附 印

この受領証は、大切に保管してください。

振替払込受付証明書 (お客さま用)
(ご依頼人へ郵便局・ゆうちょ銀行へご依頼人)

0 0 1 0 0 = 8 = 8 5 5 5 0

学校法人 多摩美術大学

振込金額を記入

住所・氏名等を記入

美術学部入学試験 大学提出用

入学願書貼付用 (受付局印のないものは無効)

払い込み後、郵便局受付印があることを確認すること

(承認番号 東証第924号)

(本人→多摩美術)

●必ず本学ホームページの検定料計算機

(http://www.tamabi.ac.jp/admission/extra/calc.htm) で確認すること。

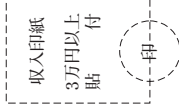
注 意 事 項

- ① 検定料は、必ずこの指定の払込取扱票
を使用してゆうちょ銀行・郵便局から払
込んでください。
- ② 払込みの際に日附印を押した「振替払
込受付証明書」を必ず受取って出願書
類に貼付してください。

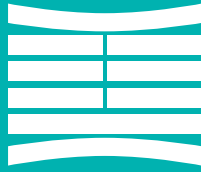
（受付印のないものおよび振替払込受付証明書
を使用しないものは無効です。）

（ご注意）

- ・この用紙は、機械で処理します
ので、金額を記入する際は、枠内
にはっきりと記入してください。ま
また、本票を汚したり、折り曲げ
たりしないでください。銀行又は
郵便局の払込機付き A T M でも
ご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又
は郵便局の渉外員にお預けになる
ときは、引換えに預り証を必ずお
受け取りください。
- ・この用紙による、払込料金は、
ご依頼人様が負担することとなり
ます。
- ・ご依頼人様からご提出いただき
ました払込書に記載されたおとこ
ろ、おなまえ等は、加入者様に通
知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠と
なるものですから大切に保管して
ください。



この場所には、何も記載しないでください。



多摩美術大学

美術学部入学試験会場（八王子キャンパス）

192-0394 東京都八王子市鍵水 2-1723

電話：042-676-8611（代表）

<http://www.tamabi.ac.jp>

<http://tamabi.tv>